

BRAINNX V2.1.01 リリースノート（1）

BRAINNX V2.0.02からのメジャーバージョンアップを行います。

機能の詳細は次頁以降を参照ください。

- 複数部材種別選択・構造種別選択機能の追加 P.2～3
- 3D検定比図の追加 P.4
- 3Dビューにグルーピング設定色反映 P.5
- 3Dビュー更新時の視点の維持、視点保存 P.5
- リードアイコンの強調 P.6
- 一貫計算と同時に躯体積算が可能になりました P.7
- プロジェクト選択画面で責任者の変更が可能に P.7
- 結果CSVの直接出力が可能に P.8
- SNAPコンバーターで一本部材指定が可能に P.9
- 解析ソルバーの更新 P.10

□ 移行上の注意点

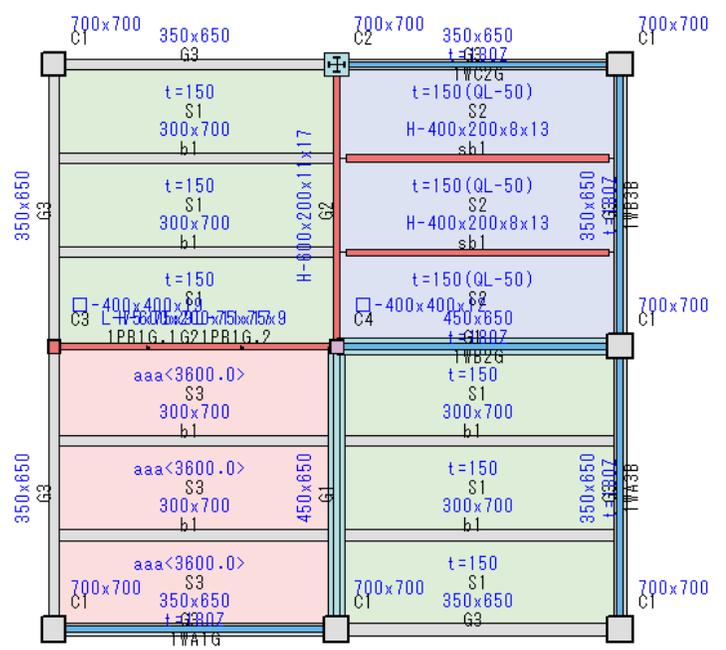
バージョンアップに伴い、計算結果が変動するものがあります。

プロジェクトの途中でバージョンアップをされる場合は十分注意して取り扱うようにしてください。

- ★：既存データの再計算で、結果が変わるもの
- ☆：新規作成建物から計算式が変わるもの

BRAINNX V2.1.01 リリースノート (2)

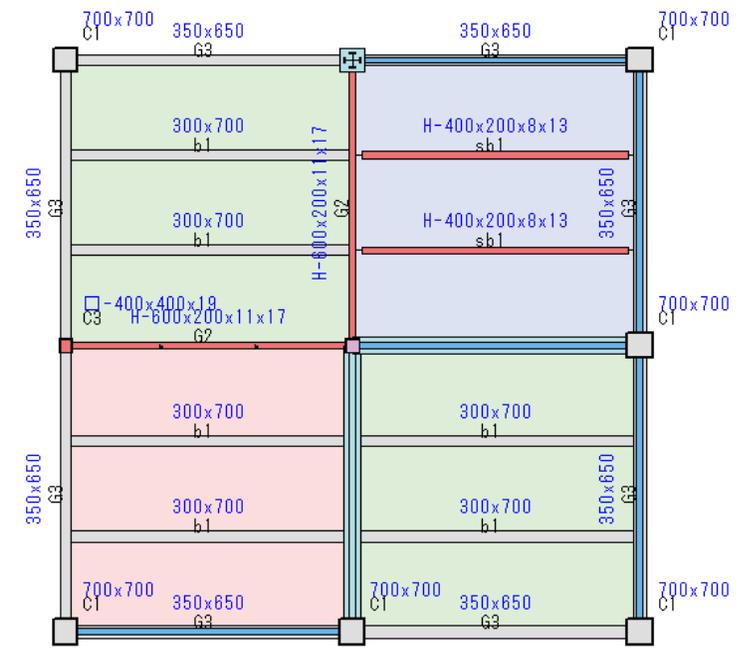
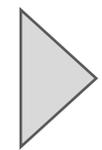
- 複数部材種別選択・構造種別選択機能が追加されました
 - ※3Dには反映されません



万能壁や間柱などの部材名称が大梁と重なって見づらい
小梁とスラブだけ削除 という操作ができない

V2.0.02

- ・全部選択or部材種別 1 種のみ選択が可能
- ・構造種別の選択は不可

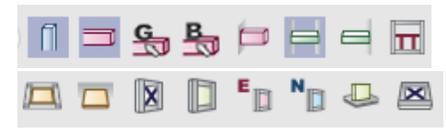


見積連携用資料の作成時に不要な部材を非表示化
部材の削除やグルーピング解除等多数の機能で利用可能

V2.1.01

- ・部材種別の複数選択が可能
- ・構造種別の複数選択が可能

部材種別ボタン



構造種別ボタン



(例)柱・大梁・小梁
RC・S のみ表示

※選択解除はESCキー

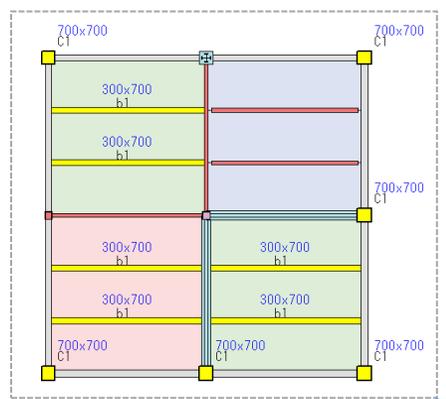


1回目：構造種別解除
2回目：部材種別解除

BRAINNX V2.1.01 リリースノート (3)

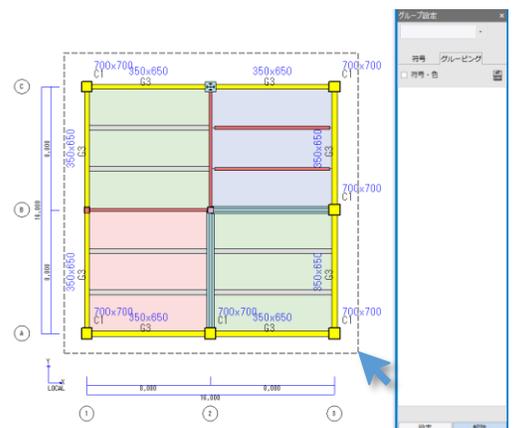
□ 複数部材種別選択・構造種別選択機能が追加されました

(活用事例)

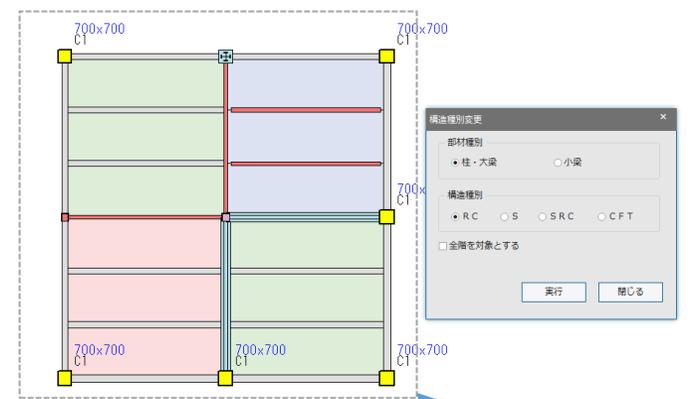


※全選択は Ctrl+Aでも可能

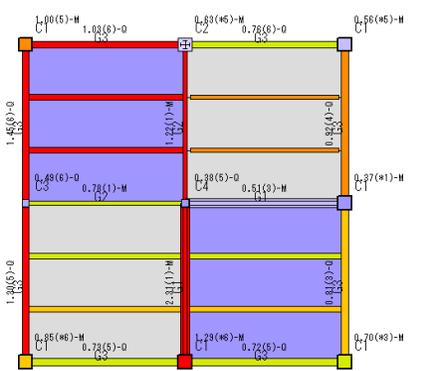
部材削除



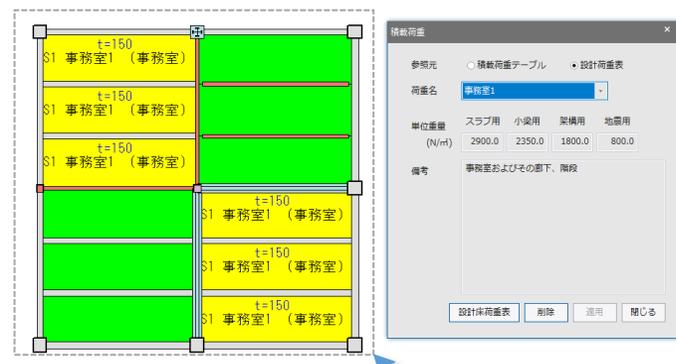
グルーピング割当・解除
(グルーピングの全部材一括解除も可能に)



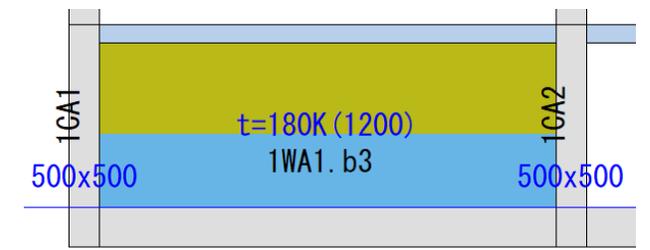
構造種別変更
(RC柱だけ選んでS柱に変更等が可能)



検定比図



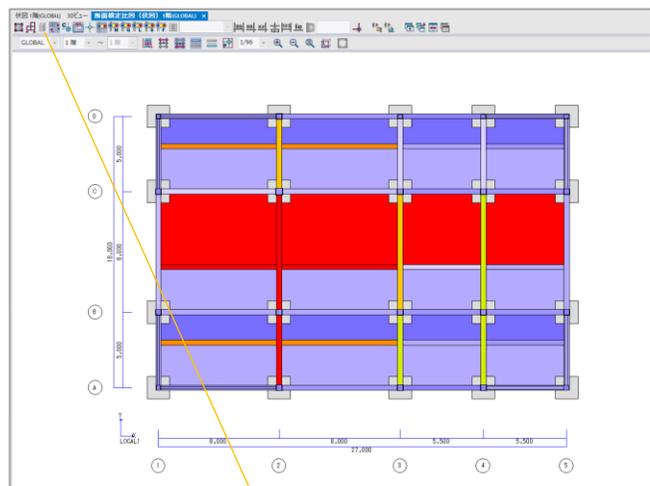
積載荷重の割り当て
(構造種別選択で、在来:RC,デッキ:S,万能床:SRC)



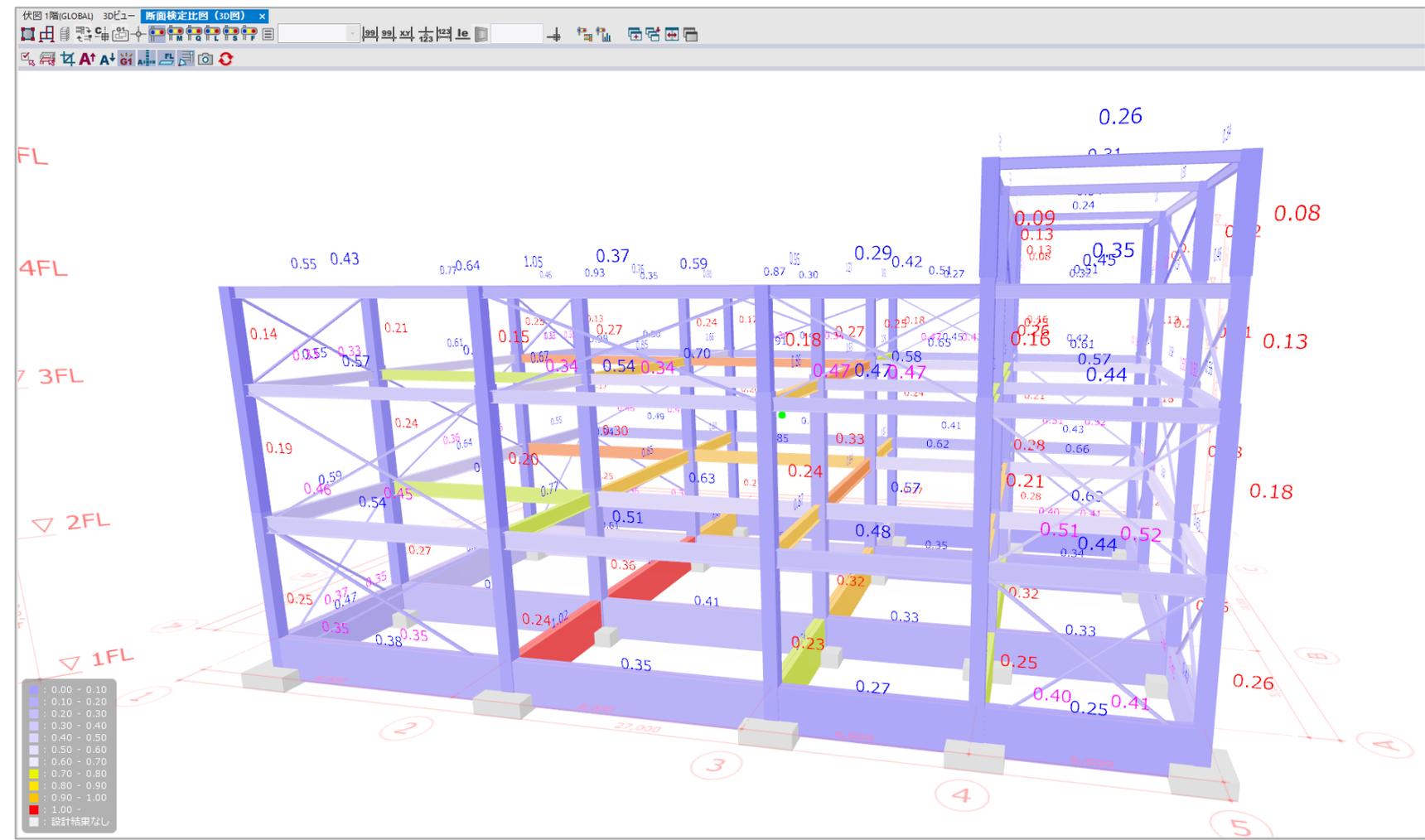
複数入力された小梁上の壁の選択
(構造種別選択で、RC壁:RC,CB壁:S,万能壁:SRC)

BRAINNX V2.1.01 リリースノート (4)

□ 3D検定比図が追加されました。



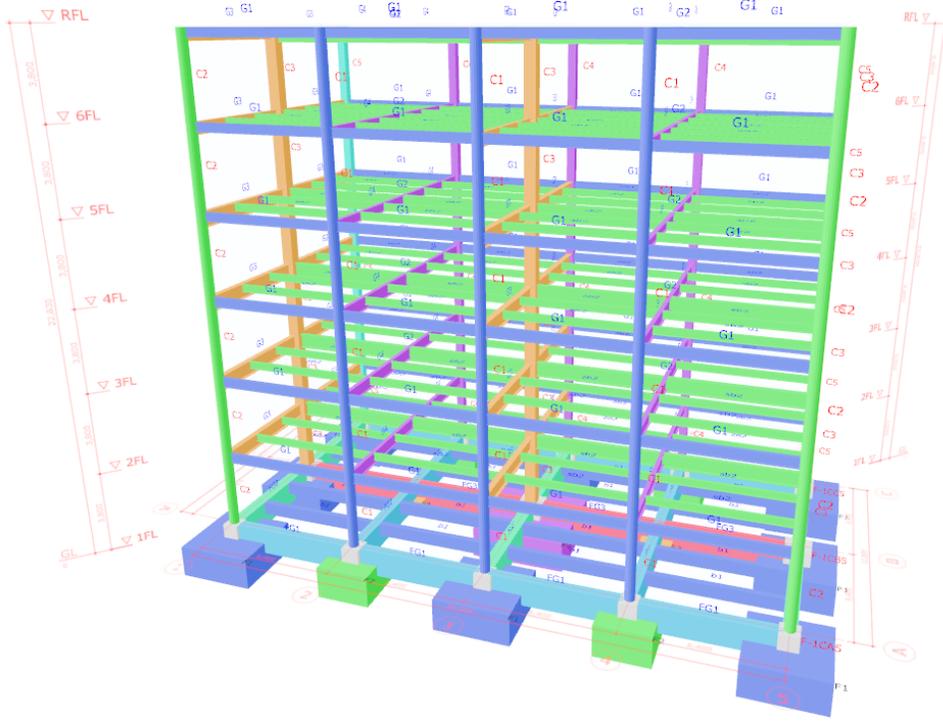
断面検定比図に 3D ボタンが追加



BRAINNX V2.1.01 リリースノート (5)

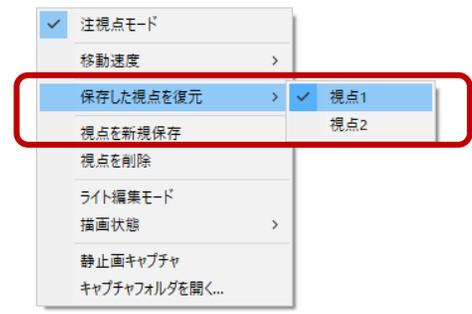
□ 3Dビューにグルーピング色が追加されました。

□ 3Dビューの更新時に視点維持がされるようになりました。

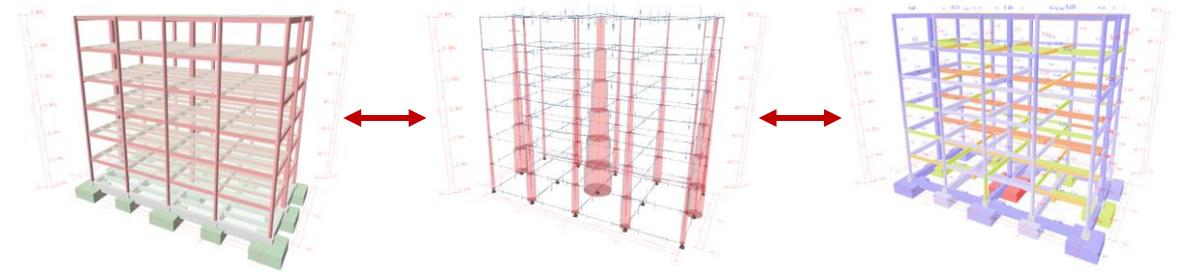


2D編集後に更新ボタンを押下
→視点を維持して更新される

□ 視点保存ができるようになりました。



3Dビュー・3D応力図・3D検定比図で
視点連動可能



3Dビュー

3D応力図

3D検定比図

BRAINNX V2.1.01 リリースノート (6)

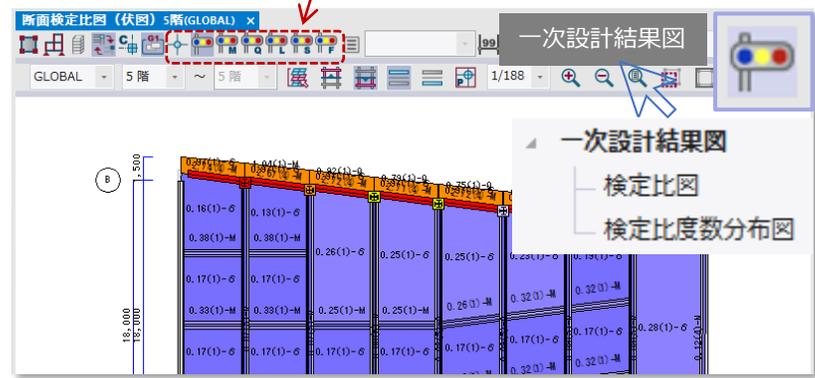
□ 【リードアイコン】 強調表示しました
素早く結果表示モードに切替えできます

• まず、薄く青色背景になっているアイコンをクリック



Windowに一次設計結果図関連のボタンアイコンが現れます

- MP
- 応力解析結果図
 - 解析モデル図 (軸)
 - モーメント図 (軸)
 - N-Q図
 - 支点反力図
 - 接地圧図
 - 変形図 (軸)
 - その他



- MP
- 保有耐力結果図
 - 解析モデル図 (軸)
 - モーメント図 (軸)
 - N-Q図
 - 支点反力図
 - 変形図 (軸)
 - ヒンジ図 (軸)
 - 部材ランク図 (軸)
 - 部材ランク度数分布図
 - 柱梁耐力比図
 - その他

- Fes
- 応力解析結果一覧
 - 地震荷重表
 - 応力値表
 - 剛性率・偏心率・層間変...
 - 支点反力表
 - せん断力分担表
 - 柱壁水平断面積・ルート...
 - その他

- I
- 一次設計結果一覧
 - 断面設計表【柱】
 - 断面設計表【大梁】
 - 断面設計表【小梁】
 - 断面設計表【大梁上の壁】
 - 断面設計表【ブレース】
 - 断面設計表【その他】

- Qu
- 保有耐力結果一覧
 - 保有耐力チェック表
 - Q-δグラフ
 - 応力値表
 - 層のランク計算表
 - Ds判別表
 - ランク計算表
 - 強度表
 - せん断設計表
 - その他

- 構造品質ポートフォリオ
 - たわみ角分布表
 - たわみ角分布図
 - Tレベル図
 - RC壁鉄筋比図
 - CFT柱軸力比図
 - 検定比度数分布図
 - 部材ランク度数分布図

- V
- 積算結果一覧
 - 歩掛一覧表
 - 数量一覧表
 - コンクリート数量明細表
 - 型枠数量明細表
 - 鉄筋数量明細表
 - 鉄骨数量明細表
 - 杭数量明細表
 - CO2積算明細表
 - 階別歩掛一覧表
 - 階別数量一覧表

BRAINNX V2.1.01 リリースノート (7)

□ 一貫計算実行時、躯体積算が標準で☑となります

□ プロジェクト選択画面において、責任者の変更が可能になりました

一括計算実行

一括計算 一括検定計算 認定ロックする

同時実行

躯体積算 **躯体積算の同時実行**

外部実行時のCSV出力 ファイル保存先フォルダ名: 参照

計算書

許容応力度等設計 限界耐力設計

一次設計応力解析実行 損傷限界計算指定 (二次部材設計指定)

一次設計実行指定 (二次部材設計指定) 安全限界計算指定 (二次設計指定)

保有耐力実行指定 (せん断設計指定) 一次設計結果を保有耐力断面にコピーする

建物選択画面で躯体数量を確認

建物名称	コメント	責任者	C	F	R	S	C/A	F/A	R/A	R/C	S/As	最終アクセス日時
2phNXmodel2-NX2	NX2	松原由典	150.3	746.0	20.0	53.5	0.15	0.90	25.50	166.93	65.16	2023.11.12.PM08
2phNXmodel2-B3	基礎天端の突起と柱解析長さ	松原由典	150.3	746.8	20.0	52.7	0.15	0.90	25.50	166.93	65.16	2022.07.29.PM02
2phNXmodel2-NX	基礎梁にcGを追加したら6が変わった	松原由典	150.3	746.0	20.0	53.5	0.15	0.90	25.50	166.93	65.16	2022.07.13.PM12
2phNXmodel-B3	突起有り、0.8mm	松原由典	157.2	783.5	20.4	51.1	0.15	0.90	24.64	160.19	61.79	2022.07.13.AM11
2phNXmodel4-L	DPサンプルモデル2ph完了時 1階柱底...	松原由典	150.3	782.6	20.0	53.5	0.20	1.02	26.20	133.34	69.87	2022.05.11.PM12
2phNXmodel4	DPサンプルモデル/cG基礎梁・基礎柱追加	松原由典	150.3	782.6	20.0	53.5	0.20	1.02	26.20	133.34	69.87	2022.05.08.PM08
2phNXmodel2 コピー コピー	DPサンプルモデル/小梁配置修正	松原由典	150.3	746.0	20.0	53.5	0.21	1.03	27.62	133.29	73.69	2022.07.13.AM11
2phNXmodel3	DPサンプルモデル/cG基礎梁追加	松原由典	150.3	782.6	20.0	53.5	0.14	0.90	24.19	166.99	61.78	2022.09.01.PM04
2phNXmodel0	DPサンプルモデル/cG基礎梁追加	松原由典	150.3	782.6	20.0	53.5	0.20	1.02	26.20	133.34	69.87	2022.02.21.PM08
2phNXmodel2	DPサンプルモデル/小梁配置修正	松原由典	150.3	783.4	20.0	53.5	0.14	0.90	24.19	167.08	61.89	2024.01.25.PM10
2phNXmodel	DPサンプルモデル	松原由典	157.2	783.5	20.4	51.1	0.21	1.02	26.65	129.71	66.73	2022.07.13.AM11

Liteモード(フェーズあり) 読取専用で開く

プロジェクト選択

Ver2.1.01 ユーザーID: 0800848 ユーザー名: 松竹 勲臣

データフォルダ: C:\Takenaka\Box\BIMツール開発室\100_開発全線\2800_社内共有_全体\300_社内共有_全体_構造\091_BRAINNXデータ

プロジェクト, 設計コード, 責任者

マイプロジェクト すべて

プロジェクト新規登録 (変更)

プロジェクト名称: 責任者編集テスト

設計コード:

パスワード: (英数字半角8文字以内)

パスワード確認:

責任者: テスト **編集可能に**

コメント:

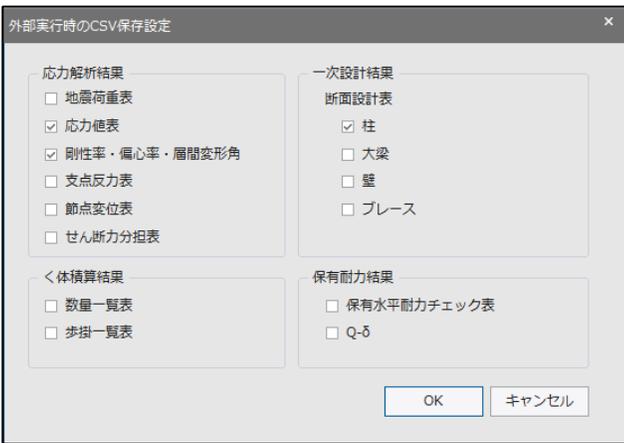
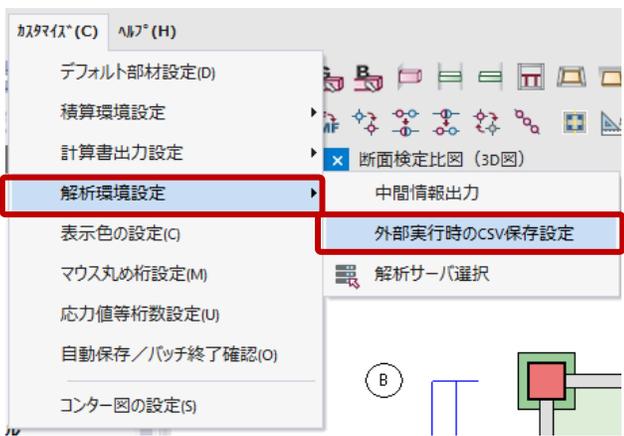
OK キャンセル

変更 削除 開く

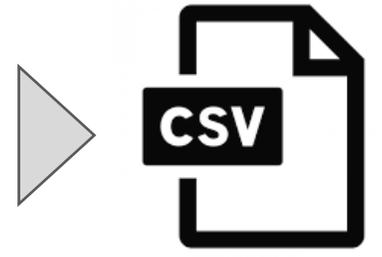
プロジェクトのモデル修正履歴と躯体数量の変動を把握しながら設計を進めることができます

BRAINNX V2.1.01 リリースノート (8)

外部実行機能で実装されていた結果CSV出力機能が、外部実行機能を用いずに直接利用できるようになりました。



CSV出力する項目をあらかじめ指定



結果CSVの出力

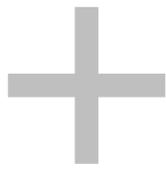
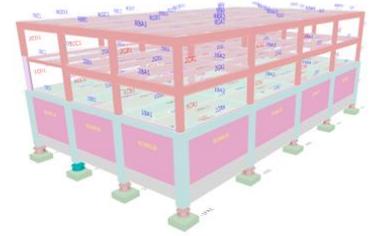
※結果CSVを計算エクセル等に紐づけておけば自動でデータの更新が可能です。
 (コピー＆ペースト等の作業が不要に)

BRAINNX V2.1.01 リリースノート (9)

V2.0.02で対応済
(コンバータ v8.2.0.1)

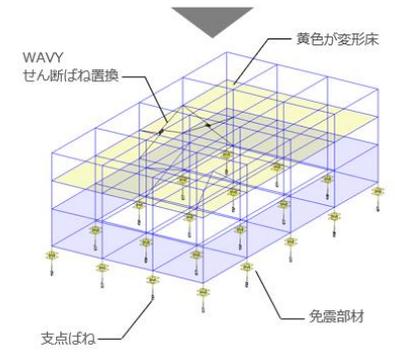
★SNAPコンバーターの改良・追加対応項目

- 鋼材種SA440(柱のみ),SM520(t>40)のコンバート
- 変形床のコンバート
- 拘束条件、支点ばね (弾性のみ) のコンバート
- 円形CFT鋼管のコンバート
- RC柱の軸鉄筋のコンバート
- 免震部材のコンバート(SNAP,BRAINNX両方のマスターに登録された部材のみ)
- WAVYのコンバート



V2.1.01で対応
(コンバータ v8.2.0.2)

★ Hyperで自動分割される統合大梁の一本部材指定



	節点		一本部材		
	I端	J端	指定	IO端	JO端
1	1	13	0:しない		
2	13	2	0:しない		
3	5	6	0:しない		
4	7	8	0:しない		
5	11	14	1:する	11	12
6	14	12	1:する	11	12
7	2	15	0:しない		

直交大梁等があると
Hyper側で自動で生成される節点



一本部材指定 → 塑性率の算定等において1本の梁として扱われる

BRAINNX V2.1.01 リリースノート (10)

★ : 既存データの再計算で、結果が変わるもの
☆ : 新規作成建物から計算式が変わるもの

□ 解析ソルバーの更新

★解析ソルバーをHyperSD Ver.3.06(RC)からVer.3.06(R04)に更新しました。